

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。	
				他社部品手配	取付キット類				注意事項
					型番	主な付属品	希望小売価格(税込)		
H20/11~H23/9	M401F系 M411F系	ワイド2D窓口付車	オーディオレス車/D.OPのワイドサイズナビ付車 注1	W2D	RD-Y101DK	注3	5,500円	注4,5,14	
				2D	KK-Y45D II (K)	注6	3,300円	注7,8	
			D.OPのDINサイズオーディオ付車 注2	W2D	RD-Y101DK	注3	5,500円	注4,5,9,14	
				2D	KY-10P (K)	注10	1,650円	注11,12,13,15	

- (注1) オーディオレス車(全車標準)、およびディーラーオプションのワイド2Dサイズ(幅200mm)のナビ付車の場合。  
 (注2) ディーラーオプションのDINサイズ(幅180mm)オーディオ付車の場合で、純正エスカッション(窓口左右のパネル)を使用して取付けている車両の場合。  
 (注3) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。  
 (注4) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)は使用しません。また、取付キット RD-Y102DK(希望小売価格5,500円、税込)に同梱のダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)も同様に使用が可能です。  
 (注5) 電源ケーブルを同梱しているモデル(2019年以降のサイバーナビW2Dモデル・AVIC-CW912IV等/2019年以降の楽ナビW2Dモデル・AVIC-RW722等。但し、AVIC-RW120/RW112/RW111/RW503等除く)の場合、取付キット KK-Y45D II (K)(希望小売価格3,300円、税込)が使用可能です。なお、取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。  
 (注6) KK-Y45D II (K)には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されています。  
 (注7) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KK-Y40D II (K)(希望小売価格2,750円、税込)で取付けできます。  
 (注8) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600等の場合、配線キット KY-10P (K)(希望小売価格1,650円、税込)を使用して取付けることも可能です。  
 (注9) 取付けに使用している純正エスカッション(窓口左右のパネル)を使用しないで取付けます。  
 (注10) KY-10P (K)には配線コネクタ(10P/6P)が同梱されています。  
 (注11) 純正ブラケットと純正エスカッション(窓口左右のパネル)を使用して取付けます。  
 (注12) トレードイン1D取付けでは、下段側に取付ける純正1DINポケットは上部左右のリブ(2ヶ所)を切取って取付けます。  
 (注13) FH-4600等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は純正エスカッション(窓口左右のパネル)は使用しません。  
 (注14) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(2014年~2015年のサイバーナビW2Dモデル・AVIC-ZH0999WS等/2013年~2014年の楽ナビW2Dモデル・AVIC-RW09等)の場合、RD-Y101DKは不要です。  
 (注15) カーナビゲーション等を取付ける場合は、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されている取付キット KK-Y45D II (K)(希望小売価格3,300円、税込)が使用可能です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
--	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

